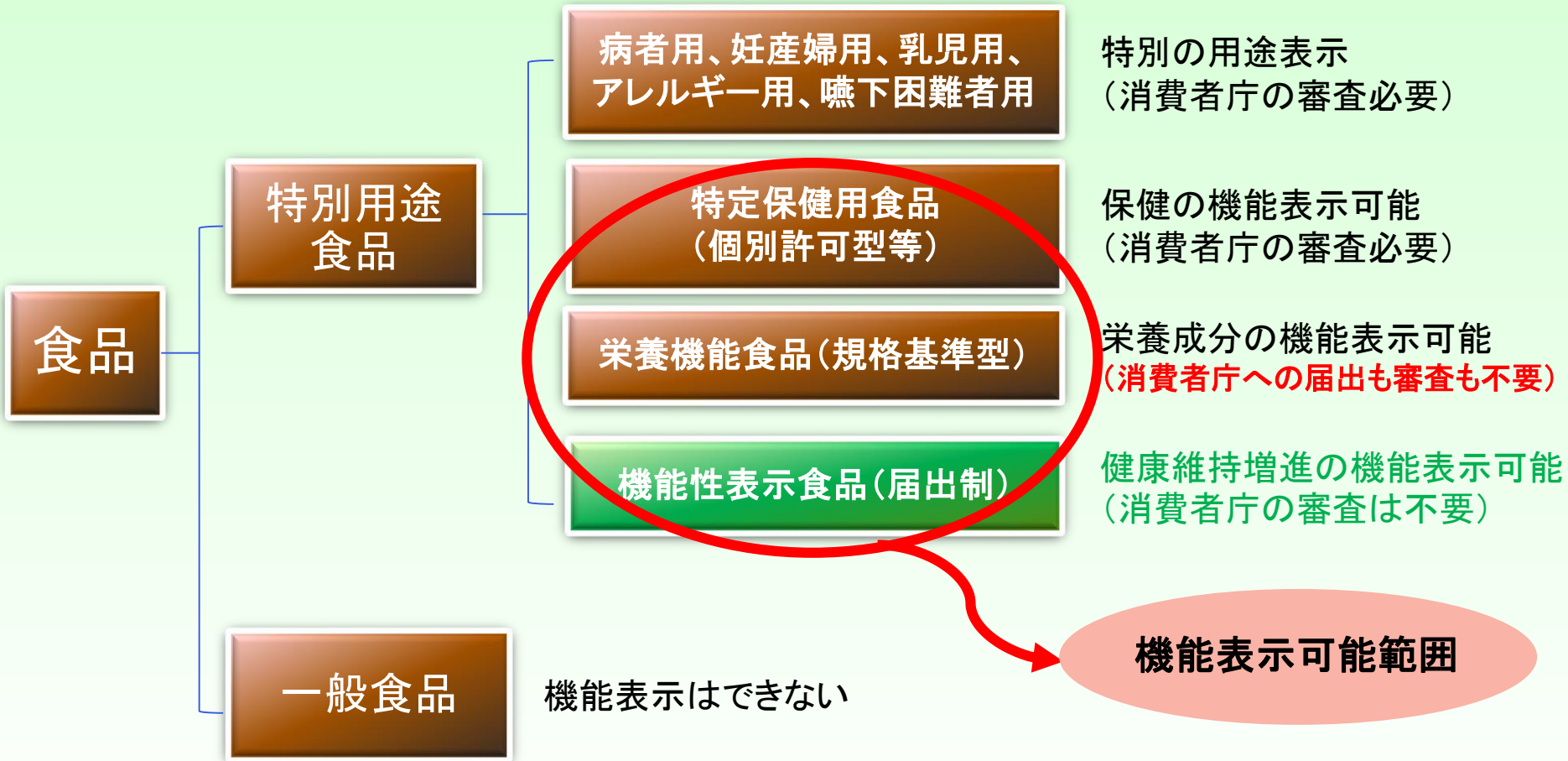


栄養機能表示について

(公財)わかやま産業振興財団 地域イノベーション戦略支援プログラム

食品表示について (食品表示法)



栄養機能食品を活用した 栄養機能表示の活用

栄養機能表示の例

栄養素	栄養機能表示	注意喚起表示(※)	一日あたりの摂取目安量に含まれる栄養素の量	
			下限値	上限値
ビタミンC	ビタミンCは、皮膚や粘膜の健康維持を助けるとともに、抗酸化作用を持つ栄養素です。		30mg	1000mg
ビタミンA	ビタミンAは、夜間の視力の維持を助ける栄養素です。 ビタミンAは、皮膚や粘膜の健康維持を助ける栄養素です。	妊娠3か月以内又は妊娠を希望する女性は過剰摂取にならないよう注意してください。	231 μ g (レチノール当量)	600 μ g

※「本品は、多量摂取により疾病が治癒したり、より健康が増進するものではありません。」
 「1日の摂取目安量を守ってください。」以外の注意喚起表示

栄養機能食品の対象となる栄養素

カリウム、カルシウム、マグネシウム、鉄、亜鉛、銅、ビタミンA、ビタミンD、ビタミンE、ビタミンK、
 ビタミンB1、ビタミンB2、ナイアシン、ビタミンB6、ビタミンB12、葉酸、パントテン酸、ビオチン、
 ビタミンC、n-3系多価不飽和脂肪酸